城南地区河川流域　浸水予想区域図（改定）

この図は水深ごとの配色を、主に色の濃さ等により識別できるようにしています。

1. 説明文

（1）　この図は、城南地区を流れる渋谷川・古川、目黒川、立会川、内川及び呑川の流域や、雨水が直接海域や国管理河川へ排水される区域等を対象にして、大雨が降った場合に、浸水が予想される区域と想定される最大の水深を示したものです。
これまでの浸水予想区域図は、大雨を「平成12年9月に発生した東海豪雨」としていましたが、今回の浸水予想区域図（改定）では、「想定し得る最大規模の降雨」に変更しています。

（2）　皆様には、洪水の可能性について知っていただくことにより、「緊急時の水防、避難」、「水害に強い生活様式の工夫」等に役立てていただくようお願い致します。

（3）　この浸水予想区域図（改定）は、想定し得る最大規模の降雨が「対象とした区域」に降った場合に、シミュレーションにより予測される浸水の状況を示したものです。
シミュレーションでは、対象とした地域における現時点（平成29年）での河川、洪水調節池及び下水道の整備状況等を考慮しています。

（4）　浸水の予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化及び河川、下水道の整備状況等により変化することがあります。

2. 基本的事項等

（1）作成主体　　都市型水害対策連絡会
（城南地区河川流域）

（2）作成年月日　令和元年6月27日 一部修正

（3）対象とした地域　渋谷川・古川、目黒川、立会川、内川、呑川流域
雨水が直接海域や国管理河川へ排水される区域等

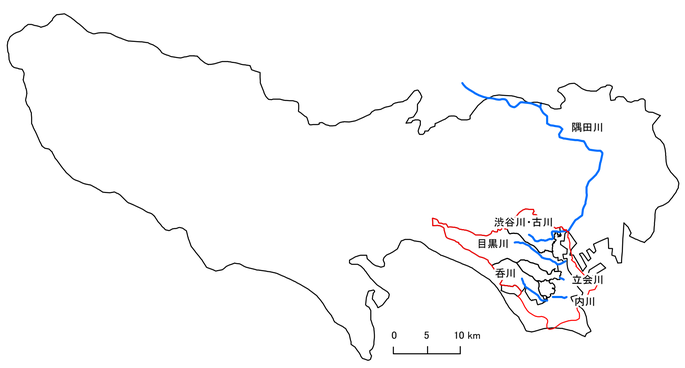
（4）対象とした降雨　想定最大規模降雨
（時間最大雨量 153mm）
（総雨量　　690mm）

（5）関係区市　　港区、新宿区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、杉並区、三鷹市

3. 注意事項等

一般的に河川沿いは低地であるため、浸水したときの水深が大きくなり注意が必要です。
また、河川から離れていても、地盤が低い箇所等では、浸水したときの水深が大きくなるので注意してください。
また、落ち葉による雨水ますの詰まり等により起きる浸水は、シミュレーションでは、反映しきれないため、注意してください。

位置図



【問い合わせ先一覧】

東京都建設局河川部計画課	03(5321)1111（代）
東京都建設局河川部防災課	〃
東京都下水道局計画調整部計画課	〃
東京都港湾局臨海開発部開発整備課	〃
港区街づくり支援部土木課	03(3578)2111（代）
新宿区危機管理担当部危機管理課	03(3209)1111（代）
品川区防災まちづくり部防災課	03(3777)1111（代）
目黒区危機管理室防災課	03(3715)1111（代）
大田区総務部防災危機管理課	03(5744)1111（代）
世田谷区危機管理室災害対策課	03(5432)1111（代）
渋谷区土木部管理課	03(3463)1211（代）
杉並区危機管理室防災課	03(3312)2111（代）
三鷹市総務部防災課	0422(45)1151（代）

凡 例

浸水した場合に想定される浸水深（ランク区分）

- 0.1 ～ 0.5 m
- 0.5 ～ 1.0 m
- 1.0 ～ 3.0 m
- 3.0 ～ 5.0 m
- 5.0 ～ 10.0 m

河川が氾濫した場合の浸水区域

- 渋谷川・古川、目黒川、呑川
- 立会川、内川

対象区域
行政界
流域界

500　0　500　1000　1500　2000　2500 m

この地図は、東京都縮尺2500分の1の地形図を使用して作成したものである。
（承認番号）　30都市基交　第230号